

明日の京都 地域振興計画

- 山城地域振興計画
- 南丹地域振興計画
- 中丹地域振興計画
- 丹後地域振興計画

● 目 次 ●

山城地域振興計画

1	計画策定の趣旨	138
2	地域の特性	143
3	地域の将来像	144
4	施策の基本方向	146
5	具体的施策の展開	155
	(1) 府民の暮らしを支える安心・安全の確保	156
	(2) 地域の活性化と交流を進める交通基盤など社会基盤整備の推進	162
	(3) 「お茶の京都」等による、農林業や中小企業など地域を支える産業振興と 新たな観光、地域交流の推進	167
	3-1 「宇治茶の郷づくり」とお茶の魅力の発信	
	3-2 「やましろ観光」の推進	
	3-3 中小企業への支援と企業誘致、雇用対策の推進	
	3-4 特色ある農産物づくりと担い手対策の推進	
	3-5 豊かな森と里づくり	
	(4) 少子・高齢化への戦略的対応と生涯健康づくり	181
	4-1 少子化への戦略的対応	
	4-2 だれもが安心して生活できる環境づくり	
	4-3 高齢者等がいいきと安心して暮らせる地域づくり	
	4-4 生涯を通じた健康づくり	
	(5) 地域文化の継承・発展と環境保全、郷土を愛し、世界にはばたく子どもの育成	189
	5-1 文化・スポーツや環境の継承・創造	
	5-2 郷土を愛し、世界にはばたく子どもの育成	
■	地域特性をいかした施策の展開	197
	① 乙訓地域（向日市・長岡京市・大山崎町）	197
	② 山城中部地域（宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・久御山町・井手町・宇治田原町）	200
	③ 相楽地域（木津川市・笠置町・和束町・精華町・南山城村）	203
■	地域の重点プロジェクト	207

南丹地域振興計画

1	はじめに（計画策定の必要性）	210
2	京都丹波地域とは（地域特性）	213
3	めざす京都丹波地域の姿（地域の将来像）	218
4	5つの施策の基本方向と19の具体的な施策の展開	221
	第1 地域資源をいかした交流と賑わいの森の京都	222
	(1) 豊かな自然をいかした「森の京都」の推進	
	(2) 「食」や「森」をいかした京・里山のおもてなし	
	(3) スタジアムや地域資源をいかしたスポーツ観光	
	(4) 新しい時代の観光振興	

第2 だれもが健やかで住んでみたくなるまちづくり・人づくり	229
(5) 安心・安全で住みやすいまちづくり	
(6) 人権の尊重と自立と協働による思いやりと信頼の「絆」づくり	
(7) 地域に伝わる自然や歴史・文化をいかした地域づくり	
(8) 地域資源をいかした次世代につなぐ人づくり	
(9) だれもが健康で安心して暮らし支え合う「絆」づくり	
第3 地域の活力を支える産業・農林業の振興	239
(10) 地域特性をいかしたもののづくり産業の振興	
(11) 地域の強みやチャンスをいかした、元気で魅力ある商店街・個店づくり	
(12) 農商工連携を軸にした年商1億円をめざす経営体の育成	
(13) 水田農業の大転換も見据えた集落営農の法人化による地場産業としての農業振興	
(14) 農業・農村資源をいかした「福祉農業」の創造とビジネス展開	
第4 安心・安全と交流を支える基盤整備	247
(15) 安心・安全な災害に強いまちづくり	
(16) 明日の「京都丹波」の礎を築く交流の郷づくり	
(17) 交流の基盤となる交通ネットワークの整備	
(18) 豊かな自然環境の保全と快適で人にやさしい地域づくり	
第5 「京都丹波」ブランドの国内外への発信	252
(19) 「京都丹波」の地域ブランドの国内外への発信により、人を呼び込み、元気なまちづくり	
5-1 「京・里山の挑戦」～交流・活力・安心の京都丹波プロジェクト～	254
(重点構想)	
5-2 地域の主要プロジェクト（みやこ構想・「森の京都」との連携）	256

中丹地域振興計画

1 策定趣旨	258
2 地域特性	259
3 地域の将来像	262
4 施策の基本方向（5つの中丹デザイン）	263
5 重点施策と地域の主要プロジェクト	265
<重点施策（基本方向に基づき、今後取り組む各分野の重点施策）>	
(1) 暮らしの安心・安全の確保	265
(1)-ア 安心・安全な暮らしを支える基盤の整備	
(1)-イ 府民と共に取り組む防災・減災、防犯対策等の強化	
(1)-ウ 危機事象に即応する危機管理体制の強化	
(2) いきいき・健やかに暮らせる環境の整備	268
(2)-ア 安心して子どもを産み・育てることができる環境の整備	
(2)-イ 医療・介護・福祉の充実と健康づくりの推進	
(3) 産業の振興と定住の促進	271
(3)-ア 『『森の京都』づくり』の推進等による森林文化の発信と林業の活性化	
(3)-イ 農業・水産業の振興と魅力ある中丹の「食」づくり	
(3)-ウ 地域に根ざす中小企業等の育成・支援	
(3)-エ 京都舞鶴港や高速道路網をいかした物流拠点の形成	
(3)-オ 定住を促進するための環境整備	

(4) 交流人口の獲得・拡大と地域の活性化	276
(4)ーア 『『海の京都』づくり』の推進等による広域観光の推進	
(4)ーイ 「人・もの・情報」の交流・連携基盤づくり	
(4)ーウ 過疎化・高齢化が進む集落の維持・再生	
(5) 共生・協働のまちづくり	279
(5)ーア 人権の尊重と多様な主体による地域社会参画	
(5)ーイ 郷土を愛し、未来を担う人材の育成	
(5)ーウ 地域の自然・環境・文化を守りはぐくみ、平和を愛する風土づくり	
<地域の主要プロジェクト>	284

丹後地域振興計画

1 策定の趣旨	286
2 地域特性	287
3 地域の将来像	289
4 施策の基本方向	290
5 重点施策及び地域プロジェクト	292
第1 産業振興による丹後地域の活性化	292
1-1 丹後地域の活性化を牽引する観光振興	
1-2 ものづくり産業等地域産業の振興	
第2 環境と文化の伝承	305
第3 府民生活の安心・安全の確保	309
3-1 災害対策の強化と安心・安全の構築	
3-2 府民安心のまちづくり	
第4 府民がいきいきと暮らせる地域づくり	319
【地域プロジェクト】	323

※本編は、平成26年12月府議会定例会の議決内容をもとに作成しています。